

KSKS GARDENの記録

Oneness Mind vol.6

~自分を好きになることから始めよう~

ワンネスマインド

~10th Anniversary~

薬物、キャンブル、アルコール依存症回復のエキスパート ONENESS GROUP ワンネスグループ
 依存症でお困りならご相談ください。(受付時間10:00~17:00)
 依存症相談ダイヤル 0120-111-351
 依存症SOS相談メール sos@oneness-g.com

ワンネスグループは創立10周年を迎えます！

●10周年の節目を迎えます

残暑厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は各地で猛暑日が観測されました。夏の疲れが出る頃です。一層ご自愛くださいませ。さて、本号はワンネスグループ創立10周年記念号となっております。区切りを迎えるに当たり、感慨もひとしおです。毎日、支え合って回復の道を歩んでいるグループの仲間、そして日頃よりご支援をお寄せいただいている皆様に、改めて感謝の気持ちをささげ、一緒にこの喜びをかみしめられればと思っております。

ふり返れば、歴史息づくまほろばの地、奈良で、最初の施設を立ち上げたのが2005年でした。当初は、現奈良オフィスなどがある3階建ビルの最上階部分だけでした。しかも前のテナントが退去されたままだったので、壁ははがれ、床はささくれ立ち、天井からは配線が垂れ下がっている状態でした。それが私たちのゼロ地点でした。そこからまさに孤軍奮闘が始まりました。ひとり、またひとりと新しい仲間がつながってきました。ないないづくしの環境で、工夫をしながらすべて自分たちで用意しました。地域を回り、一軒一軒足を運ぶ中で、多くの方がご厚情を差し伸べてくださいました。そのお気持ちが私たちが力づけてくれました。

●回復プログラムを国内外に求めて

施設としての環境を整え、回復へと向かう日々を送る中で、その手立てとなるプログラムが圧倒的に不足していることをつねに痛感していました。そのため、自ずと国内ではなく、私たちの視線は海外に向くよう

になりました。その頃、海外で紹介されて間もなく、日本には未導入だったプログラム「リカバリー・ダイナミクス(RD)」との出会いがありました。さらには治療共同体(TC)という考え方や取り組みも知りました。私たちの知らない海外の依存症回復支援プログラムに活路を見出し、先達や研究者の方々の導きを受けながら、ワンネスグループへ少しずつ取り入れるようになりました。そしてついに、5年前に思い切って本場で腹を据えて学ぼうと、アメリカに赴きました。3カ月余りの滞在期間中に、リカバリー・ダイナミクスを管理するケリー財団のラリー・ゲインズさんや、治療共同体として名高いアミティ財団のナヤ&ロッドご夫妻と、深い友情を結ぶことができました。これは私たちの財産のひとつだと思います。

●海外で存在感をアピール

帰国後はこれらのプログラムの定着・深化を図る一方で、活動の範囲を飛躍的に広げてきました。農業プロジェクト、高齢者介護事業、外食事業などは、依存症回復の狭い範疇にとどまらない多角化と回復者の雇用創出を担うものです。また、セミナーなどのイベントを全国各地で開催し、出版事業を立ち上げ、広く予防啓発活動にも努めています。さらに海外のカウンセラー認定組織とパートナーシップ協定を締結し、日本で資質と能力をかね備えたアディクションカウンセラーを育成しています。

●10周年の通過点に感謝をこめて

ワンネスグループで回復を遂げたクライアントが、自分らしい一歩を歩み出している姿が今、何よりの宝です。10月3日には横浜にて記念フォーラムを開催いたします。大変多くの団体から後援いただくこととなりました。多くの方の思いは、未だ依存の苦しみの渦中にいる当事者や家族の元へ運ばれていきます。陰に陽にご支援いただき感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

【後援いただいた皆さま(敬称略/順不同)】
 厚生労働省/法務省/外務省/日本弁護士連合会/神奈川県/横浜市/独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構/神奈川県立精神医療センター/公益社団法人全国精神保健福祉社会連合会/公益社団法人日本社会福祉士協会/認定特定非営利活動法人全国精神障害者団体連合会/特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会/特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会/特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会/一般社団法人日本精神科看護協会/一般社団法人日本作業療法士協会/一般社団法人日本社会福祉学会/IR*ゲーミング学会/日本EAP協会/毎日新聞社/読売新聞横浜支局/朝日新聞 横浜総局/神奈川新聞社/ t v k (テレビ神奈川)

2015年9月
 一般財団法人 ワンネスグループ
 代表理事 矢澤祐史

ONENESS GROUP ワンネスグループのエネルギーは、今、全国に広がっています。

一般社団法人 GARDEN (奈良・大阪・沖縄・セブ島)
薬物・アルコール・キャンブルなどの依存症治療施設

ファミリーインタベンションセンター (奈良・沖縄・青森・横浜・名古屋)
本人を認得し治療へ繋げるサポート。依存症家族のための相談窓口

一般社団法人 セレニティパークジャパン (奈良・名古屋)
アルコール・キャンブルなどの依存症治療施設

一般社団法人 セレニティパークジャパン沖縄
アルコール・キャンブルなどの依存症治療施設

ガーデンセブマクタンアイランド
留学型のアルコール・キャンブル依存症治療施設

フラワーガーデン
女性専用のアルコール・キャンブルなどの依存症治療施設

座長 矢澤祐史の ありのまま、 心のまま vol.6

ワンネスグループ代表の矢澤が、ふと感じた思いをつづっています。皆さまの気持ちがニュートラルになりますように…

私たちはいかにして、目的に気づき、成長を実感できる満たされた人生を送ることができるのでしょうか。人生が思うようにいっていないと感じるとき、全体性や平穏さとの繋がりを取り戻すために、いかにして、自分を解放し、もっとも深い意図に出会うことができるのでしょうか。何があってもし人生を諦めないこと、そして、目的を果たすために、自分にできることは何かを考え続けること、自分の世界を変えられるのは自分だけ。自分の人生を創造する責任が私たちには与えられています。魂との一致感と共に在るなら、充足に近づくとします。それは純粋な意識そのものと言えるでしょう。創造的な感覚が助けになる。真の自分との対話、今日も僕には瞑想が必要です。なぜなら、自分の内側の存在と出会うのが得意ではないからです。



私は私のことをする、あなたはあなたのことをする。私はあなたの期待を満たすために生きているのではない。あなたも、私の期待を満たすために生きているのではない。あなたはあなた、わたしはわたし、しかし、心のそこからお互いに出会えることがあれば、それは素晴らしいことだろう。でも、出会えることができなくとも、それはそれなのだ。(F. パールズ)

~ONENESS GROUPにご支援を~

平素はワンネスグループの活動に、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。皆さまの温かなご支援は、私たちの活動の励みです。今後ともよろしく願っています。

【献金して下さった方(五十音順)】
 青木みどり様・柴林ヒサ子様・大阪フリップ法律事務所 諸橋仁智様/大上育子様/カトリック御所教会様/カトリック富雄教会様/カトリック大和高田教会様/カトリック大和八木教会様/上間光子様/岸本年史様/久保田博様/佐々木龍範様/依藤拓様/嶋岡英司様/社会医療法人健全会 土庫病院様/郡谷宜子様/高内正恵様/高橋博美様/中泉栄次様/中宮寺 日野西光尊様/なら法律事務所 朝守令彦様/奈良総合法律事務所 内橋裕和様/奈良総合法律事務所 荒木秀夫様/奈良総合法律事務所 倉橋毅至様/奈良総合法律事務所 東穂忠幸様/西大和カトリックセンター様/廣田美知子様/福井ヒナ子様/フジ法律事務所 藤井茂久様/藤光明美様/村西黄宝様/森英治様/森徳子様/渡辺倫郎様…その他匿名の方

【献品して下さった方(五十音順)】
 井上福子様/久世陽子様/宮崎竹雄様/TOC建設株式会社様/…その他匿名の方 (8月22日分まで掲載)

★献金はこちらへお願いいたします★
 ゆうちょ銀行 店名 四五八 店番 458
 普通口座 0387467
 口座名 ワンネスグループ 依存症関連問題基金

●「GARDENを支える会」事務局/高嶋昌司
 7月頃あるテレビ番組で「現在、日本人のアルコール依存症者は250万あるいは300万人いると推測される」と報じられていました。そして治療回復を目的とする専門施設に関わるのは1万3千人程度、ということのようでした。高度成長期の働き手であった定年退職者の増大と、超高齢化が同時進行する現代社会の一面としての老いの孤独化という、社会的背景が伺えるように思われます。

私が奈良ダルク(現在のGARDEN)の発足時、偶然に支える会事務担当者に関わりをもつようになってしばらくして、「依存症から回復する12ステップ・ガイド(ジョー・マキュー著)」という著書を手に入りました。その冒頭「神は人間のなかに不完全な空洞を創り、そこに満たされるべきものはスピリチュアリティ(霊性)であることを気づかせようとしたのだと私(著者)は思う」と、宗教的に深い言葉です。

【編集人】
 Healing Garden Care Center 代表: 矢澤祐史
 〒635-0065 奈良県大和高田市東中2-10-18
 TEL0745-22-0207 e-mail: info@garden-ag.org
GARDENを支える会事務局
 〒635-0092 奈良県大和高田市大中南町26-11
 <カトリック大和高田教会内>TEL0745-52-2415
 【発行人】
 関西障害者定期刊行物協会
 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階
 定価:100円

イベント情報 [すべてのお問合せ・お申込み]
TEL 0745-24-7766(ワンネスグループ本部) / http://oneness-g.com

ワンネスグループでは全国各地で依存症に関するイベントを行っています。詳しくは各イベントのチラシ、またはワンネスグループのホームページをご覧ください。スタッフ一同お待ちしております！ぜひお近くの会場へお出かけください！

★依存症を知るセミナー★

- 【神奈川・横浜】10月31日(土)14:00~17:00(セミナー)18:00~(相談会)アートフォーラムあざみ野第3会議室(横浜市青葉区あざみ野南1-7-3)
- 【神奈川・川崎】11月14日(土)14:00~17:00(セミナー)18:00~(相談会)サンビアン川崎第5会議室(川崎市川崎区富士見2-5-2)
- 【愛知・名古屋】9月25日(金)、11月20日(金)18:30~20:30名古屋市中心企業振興会館吹上ホール第4会議室(名古屋市中区区吹上2-6-3)
- 【兵庫・神戸市】9月26日(土)、11月28日(土)13:30~16:30兵庫県中央労働センター 201号室(9月) / 202号室(11月)(神戸市中央区下山手通6-3-28)
- 【大阪・大阪市】10月14日(水)、11月18日(水)13:30~16:30ドーンセンター中会議室2(大阪市中央区大手前1-3-49)
- 【京都・京都市】10月31日(土)13:30~16:30京都社会福祉会館第1会議室(京都市上京区堀川通丸太町下る)
- 【奈良・奈良市】11月10日(火)18:30~20:30エルトピア奈良小会議室3(奈良市西木辻町93-6)
- 【岐阜・岐阜市】11月27日(金)18:30~20:30岐阜文化センター第1会議室(岐阜市金町5-7-2)

★依存症を知るセミナー 東北キャラバン★

- 【岩手・盛岡市】9月27日(日)13:30~16:30アイーパいわて県民情報交流センター 501A(盛岡市盛岡駅前西通1-7-1)
- 【新潟・新潟市】10月24日(土)13:30~16:00新鷲メッセ中会議室302(新潟市中央区万代島6-1)
- ゲスト/月乃光司さん他 参加費:無料 ※資料代として1000円が必要

メディアで紹介されました！

- ・7月10日 奈良新聞(朝刊) / フラワーガーデン代表が奈良県内の高校で講演
- ・7月26日 大阪日日新聞(朝刊)
- ・7月27日 大分合同新聞(朝刊)
- ・8月12日 奈良新聞(朝刊)
- 以上、セレニティパークジャパンでのキャンブル依存症回復について
- ・毎週月曜14:00~ / 木曜22:30~ J:COM「あした笑顔になあれ」
- ※東京地区20局で放映中(放送終了後、YouTube「ワンネスグループ」チャンネルでも配信)
- ・毎週火曜9:40頃~ FM沖繩Fine! / 「リカバリーアライブ 依存症を生きる」
- ※大城勝太さんパーソナリティの番組内で、SPJ沖繩スタッフが出演中

ONENESS MIND ゲストコラム

ワンネスグループに縁のある方からのメッセージをお届けします！

vol.2

FM 沖繩パーソナリティ
大城勝太さん



●Profile
 エフエム沖繩 放送制作部アナウンサー
 ディレクター・朝の情報番組「Fine!」(月~金曜 7:30~10:30)を担当。日本産業カウンセラー協会認定産業カウンセラー・キャリアコンサルタント、日本産業カウンセラー協会沖繩支部会議員

セレニティパークジャパン沖繩の位田忠臣さんとラジオ番組を始めて1年が過ぎました。なぜ依存症の番組を作るのか? いまいち事態が飲み込めない私に位田さんはこう語りました。「依存症の回復支援には専門家の介入と適切なプログラムが必要です。なぜなら、依存症は意志の問題ではなく、脳の病気だからです。依存症は「愛」では治せません。だから、大切な人への愛情が枯渇する前に、どうが私たちに相談してくださいと訴えているんです。そのためにラジオ番組がしたいのです」と。この時の位田さんの真摯な眼差しを今でも鮮明に覚えています。彼の強い想いは今でも番組制作の大事な柱です。

私は10年ほど前、産業カウンセラーの資格を習得しました。以後、働く人のこころの健康を保つボランティアに携わっていますが、資格を習得した頃「うつ病」は怠け者の病気で、根性があれば治ると語られる時代でした。しかし、細川昭々さんの「ツレがうつになりまして」という本がヒットして映画やドラマになった頃から、うつ病は脳の病気という正しい認識が広がったように感じます。次は依存症の番です。次の10年は依存症についての正しい知識の普及と、回復支援の正しい仕組みづくりを本格的に整える時代に入ったと思うのです。

沖繩県内には、アルコールだけでなく、依存症で困っている人が他府県に比べて多いと言われています。地域柄、世間体を気にして、依存症者をかくまったりすることもあるようです。また、本人の好きなようにさせてあげたいという間違った愛情の示し方から、経済的援助をしてしまい、依存症の問題がなかなか表出しないということも想像できます。だからこそ、沖繩には依存症回復支援の最先端の地でなければならないと思うのです。依存症が脳の病気という認識が広がるのはもちろんのこと、きちんと回復支援が受けられ、当たり前のように社会復帰が実現できる社会がやってくるよう、私も自分自身でできることを模索したいと思います。

★キャンブル・アルコール依存症回復セミナー★

- 【沖繩・那覇市】10月17日(土)、11月21日(土)17:30~20:00 沖繩県男女共同参画センターにている3階研修室1(那覇市西3-11-1)
- ★ワンネスファミリーグループセミナー★
 臨床心理士加藤力がサポートする家族のためのセミナー
 【東京・江東区】10月10日(土)、11月14日(土)13:30~17:00 NPO法人セルフ・サポート研究所(東京都江東区亀戸3-61-22 3階) 参加費:4000円(1名のみ)、6000円(ペア)、3名以上で参加の場合は事前に連絡が必要

★フォーラム

- 【日本における依存症関連問題の解決を目指して】★
 【神奈川・横浜市】10月3日(土)10:00~18:00(開場9:30) 県民共済みらいホール(横浜市西区桜木町1-1-8 県民共済プラザビル1階) 講演/ロクサーナ・エリクソン(ミルトンエリクソン財団理事) 講演/テイ・ピアン・ホウ(コロンボ・プランICCEディレクター)ほか 参加費:無料 ※資料代2000円が必要
 ワンネスグループ創立10周年を記念して開催。海外の専門家を招き、日本における依存症関連問題解決の方向性を探る。

★セレニティパークジャパン名古屋フォーラム

- 【依存症って?回復って?】★
 【愛知・名古屋】10月25日(日)11:00~17:25(開場10:30) 東別院ホール(名古屋市中区権2-8-45 3階) 講師/ひすいこたろう氏(作家) 参加費:無料 ※資料代1000円が必要
 ベストセラー「あした死ぬかもよ?」13秒で「ハッピーになる名言セラピー」などで有名な、作家ひすいこたろう氏を招き、依存症、人生を豊かにする鍵をテーマにする。

取材のお問合せ・お申込み
 ワンネスグループ本部
 TEL 0745-24-7766

TOPICS

問題ギャンブル対策の先進事例を学ぶ ～アメリカ、シンガポール訪問記～

ワンネスグループ副代表／精神保健福祉士 三宅隆之

7月、通訳スタッフの川口と共に、アメリカ・ボルチモアとシンガポールを訪問、それぞれの地で、問題ギャンブル対策についての最新の取り組みを視察し、地元の各団体と情報交換を行いました。その様子をご報告させていただきます。



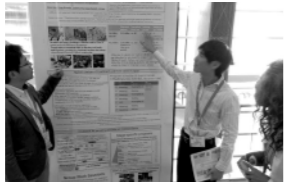
(左)ボルチモアにてシンガポールNCPGの皆さんと(右)マリナー・ベイ・サンズでの研修会でネバダ大学のポー教授と

アメリカ・ボルチモアにてNCPG(全米問題ギャンブル協議会)に参加

まず訪れたのは、アメリカ東海岸の古い港町・ボルチモア。この地で開催されたNCPG(全米問題ギャンブル協議会)全国大会には、国内外から600名を超える参加者がありました。NCPGは、アメリカ国内のカジノ/運営会社、くじ、レース主催者、また問題ギャンブルの研究者、治療施設、さらには依存症当事者など、問題ギャンブルに関する様々な立場の方が会員となる団体です。アメリカにおける合法ギャンブルに対して中立の立場を保ち、ギャンブルの是非を論じるのではなく、ギャンブルの影響を受けている本人や家族を支援し、様々なコストを低減、ウェルネスの向上を目指している点が特徴です。ワンネスグループも会員として名を連ね、昨年も大会へ参加し、現地でロリン・ルーグ博士(メリーランド大学医学部/国際問題ギャンブルカウンセラー認定組織代表)との出会いがありました。

全国大会のテーマは「新しいチャレンジ、新しい技術」。依存症者の回復支援に必要な医療的、心理的、法律的なアイデアが提供された他に、多くのスペースを割いていたのが、依存症にならないための支援「啓発、予防教育」についての多くの事例でした。時代が予防教育に動いている印象を受けました。なかでも、インターネットやスマートフォンを利用した予防教育は興味深く、ギャンブルを楽しむ大人たちだけでなく、まだ接していない子どもたちにもリーチするような内容でした。これは日本の現状では、考えられないことです。また、予防について、先述した会員がそれぞれの立場を超えて連携している様子も、これからの日本のあり方を示していると感じました。

地元ボルチモアでの開催となった、ルーグ博士は開会式の場で、「問題ギャンブルはアディクションであり、公衆衛生モデルではすべての関係者が、解決策を見つけるために一致して協力することが必要とされています。問題ギャンブラー、その家族、社会全体へのネガティブな影響を最小限にとどめるためには、我々が一緒になってギャンブル依存症の予防や治療を行うことが不可欠です。」と、連携の大切さを語ってくれました。



シンガポール・MBSで「責任あるギャンブル」を考える

7月下旬には、シンガポールの地元カジノであり、日本でも幾度となく取り上げられて話題のマリナー・ベイ・サンズ(MBS)のResponsible Gambling Ambassadorの研修に招待いただき、参加しました。Responsible Gambling(RG:レスポンシブルギャンリング)は直訳して「責任あるギャンブル」、ギャンブル場の運営者が責任を持って問題ギャンブル対策の活動を行うというもので、MBS

では従業員向けに、依存症についての知識やシンガポール国内においての問題ギャンブル対策、会社としてのRGの取り組みなどを学んでいます。なかでも驚いたのは、ギャンブルに問題を抱えている恐れのある来場者に対する関わり方を学ぶロールプレイングでした。従業員がそれぞれ役割を決めて、ヒートアップしている来場者にどのように話しかければよいか、どのようにヘルプラインの事を伝えればよいかについて、シナリオをもとにくり返し練習を行うというものです。研修会のみならず、カジノの入り口にはRGの啓発のための大きなボードが置かれたり、各所にパンフレットやセルフチェックができるカードが置かれていたり、「RGとは言葉では知っていたが、実際にはここまで細かく行われるのか」というのが率直な印象で驚きました。

今回の講師である、ネバダ大学ラスベガス校のポー・バーンハード教授は私たちのインタビューに対して「問題ギャンブルに対してはあらゆる側面から全方位的に取り組む必要があります。これは、予防・教育・治療・規則の施行・調査研究の頭文字をとったPETERという標語で説明できます。」と話してくれました。

素人的な感想ですが、カジノといえば電飾がキラキラ輝き、いかにもギャンブル場ですというイメージを抱いていましたが、今回訪問したMBSIに関してはあくまでIR(カジノを含めた統合型リゾート)であり、国際会議場、ホテル、ショッピングセンターや子ども向け施設に植物園など、公共的な部分がほとんどを占め、カジノの面積が3%というのも、数字だけでは分からない実際のIRの動きを目にすることができました。

今回、現地の問題ギャンブル協議会(こちらもNCPGという名称)の担当者にインタビューでき、ギャンブル依存の認知やその対策についての国内の温度については、カジノ設置の法案が可決された2005年当時のシンガポールの状況と、今の日本の状況は似通っていると感じました。シンガポールのNCPGでも様々な手法で予防啓発の活動を行っており、今の日本においても十分に応用可能な事例も多くありました。



世界のベクトルに重なるワンネスグループの進路

今回、アメリカとシンガポールの視察を通して、ワンネスグループが日本国内で取り組んでいる方向性について、自信をもってより前へと進めていく確信を持つことができました。私たちは設立以来、回復支援や社会復帰支援、ならびに家族支援といった従来型の取り組みのみならず、全国各地での「依存症を知るセミナー」の開催、学校や各種団体での講演、リーフレット・チラシなどの配布、ヘルプライン(フリーダイヤル、メール)の運営、さらには映画上映会など、依存症や生き方についての啓発と予防教育活動を、多角的に取り組んできました。これらは、先述したアメリカ

やシンガポールのNCPGが行っている活動、ギャンブル場の運営者自身に取り組んでいる活動と重なる部分が多くあります。さらに問題ギャンブル対策のため、これら多くの経験をもとに、日本国内における取り組みに寄与するべく各団体との連携を始めています。これもルーグ博士の言葉に通じる動きと言えるでしょう。

まもなく、IGCCB(国際問題ギャンブルカウンセラー認定組織)の日本国内における、認定カウンセラーの一期生が生まれます。これからも、大きなアクションだけではなく、質実の伴った活動を続けてまいります。

Report1

ダイバージョンセンターシンポジウムin沖縄 ～治療的司法のアプローチ～

8月29日(土)／那覇市・沖縄産業支援センター

沖縄でダイバージョンの取り組みを広めていきます!

弁護士菅原直美先生を代表に開設したダイバージョンセンターの取り組みを沖縄でも紹介し、依存症に苦しむ方を適切な回復支援につなげる活動を広げていこうと、8月29日にシンポジウムを開催しました。ダイバージョンをテーマとしたこともあり、依存症支援団体や依存症者の家族だけでなく、弁護士や司法関連職、福祉職員の方など、広くご参加くださいました。第一部では菅原先生に「依存症者による触法行為とその弁護活動について」と題して、薬物事犯や、窃盗、横領などの犯罪と依存症の関係、再発防止のためにも依存症回復が不可欠であること、その司法手続きについてお話いただきました。第二部ではワンネスグループ代表の矢澤、菅原先生に加えて、那覇保護観察所の吉村賢治様、国立琉球病院精神科医の福田貴博様、県立総合精神福祉保健センターの宮里豪様らにご登壇いただき、パネルディスカッションを実施。それぞれの組織が独立して行動しているが、実は

お互いの制度や施設内容を知らない部分や勉強不足の部分がある。今後さらに連携を深めることで、依存症支援や再発・再犯防止に効果をあげていこうと方向性がまとめられました。また矢澤代表は、ダイバージョンにとどまらない依存症の包括的支援について、海外の先進国との違いに触れ、アイデアを提案しました。一部と二部の間には、実際にダイバージョンを利用してワンネスグループの施設へ入所し、現在、回復を続けている3名が、その時々的心情を交えて体験を正直に語り、参加された方々は真剣に耳を傾けてくださいました。

当日、総司会には、普段よりラジオ番組制作でお世話になっているFM沖縄アナウンサーの大城勝太様が力を貸してくださいました。私たちの活動を理解して下さっているからこそ、参加者の皆さまと関係者を上手につなげてくださったように思います。ワンネスグループにとって沖縄は大切な拠点のひとつです。沖縄の現状を、少しでも改善できるよう、これからも活動を続けていきたいと思います。



Report2

『うまれる ずっと、いっしょ。』上映会を行いました。

フラワーガーデン代表 オーバーホーム容子

家族、いのち、そして「生きる」ことを問いかけて

7月、奈良・大阪・三重の3会場ドキュメンタリー映画『うまれる ずっと、いっしょ。』の上映会を開催いたしました。会場に足を運んでくださった皆さま、また上映会開催に協力して下さった関係者の皆さまにお礼申し上げます。幅広い年齢層の方に、家族を考えるこの映画を観ていただけたことをうれしく思っています。また今回は「ママさんタイム」を設けたことで、小さなお子様が一緒のママもともに鑑賞することができました。ご理解を示して下さった皆さまに感謝しております。上映前には私の方から、ワンネスグループや依存症について、また子育てを通じて学んだ命の尊さや家族についてお話をさせていただきました。当たり前が当たり前でないこと、今日一日に感謝することを映画を通して分かち合えたように思います。なお『うまれる ずっと、いっしょ。』は10月に茨城と沖縄での上映会が決定しました。感動の輪が広がり続けることを願っています。



★茨城(取手)会場★
【日時/会場】
10月10日(土)
取手ウェルネスプラザ多目的ホール
(茨城県取手市新町 2-5-25)
※午前の部 10:00～/
午後の部 14:00～/
夜の部 18:00～
※受付は30分前から
【料金】大人前売1000円/
当日1200円/高校生以下前売、
当日ともに600円/未就学児無料
【問合せ】
ワンネスグループ茨城上映実行委員会
TEL080-1291-9292(神田)

★沖縄会場★
【日時/会場】
10月17日(土)名護市立中央図書館AV館
(名護市宮里5-6-1)
10月18日(日)石垣市民会館中ホール
(石垣市浜崎町1-1-2)
10月24日(土)よしもとの島パニパニシネマ
(宮古島市平良字西里261-2)
10月25日(日)バレット市民劇場
(那覇市久茂地1-1-1)
※いずれも第1部10:00～/第2部14:00～
※受付は30分前から
【料金】大人前売1000円、当日1500円/
高校生以下前売、当日ともに500円/
未就学児無料
【問合せ】
セレニティパークジャパン沖縄
TEL098-951-3865

Information

「手をつなごうよ～ 今を生きる人々へ～」 プロジェクトに 協賛いただいた皆さま

女性のための依存症リハビリ施設「フラワーガーデン」では、さらなる支援体制の充実、家族や子どもたちの支援のためにさまざまなプロジェクトを計画しています。このプロジェクトにご支援いただいた皆さまをご紹介します。皆さまよりいただいたご情報は有意義に使わせていただきます。



プロジェクトに協賛いただいた方

郷原法律事務所弁護士 郷原章裕様/
川上貴清様/奈良総合法律事務所様/
やすらぎ法律事務所弁護士 泉月宏彰様/
上松法律事務所弁護士 上松晋也様/
近藤尚子様/みみなしやま法律事務所弁護士 菅原直美様
(6月21日～8月17日分掲載/順不同)